

感染症発生動向調査／多摩立川感染症週報

2024年 第11週 (2024年3月11日～3月17日)

東京都多摩立川保健所 保健対策課 電話042-524-5171(代表)

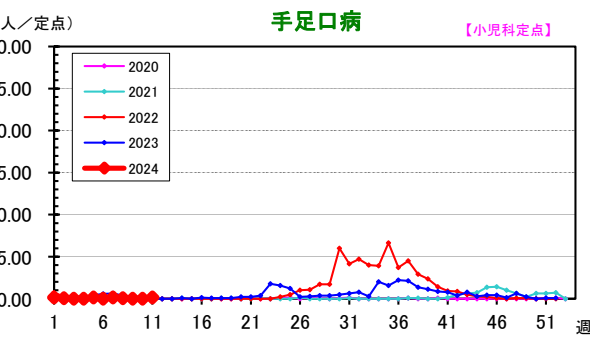
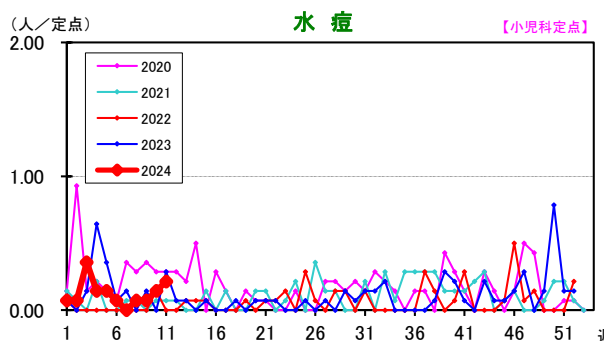
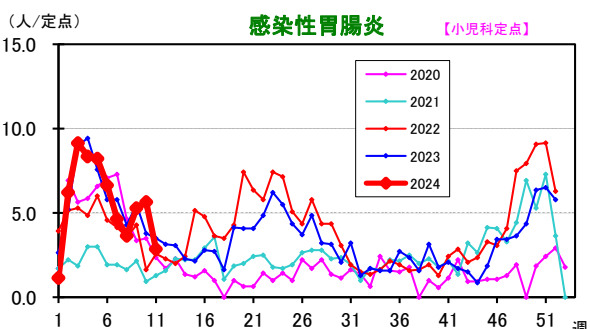
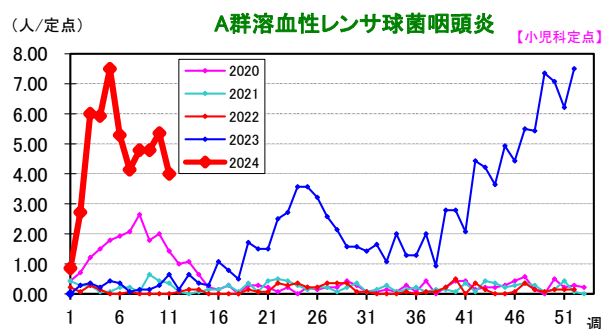
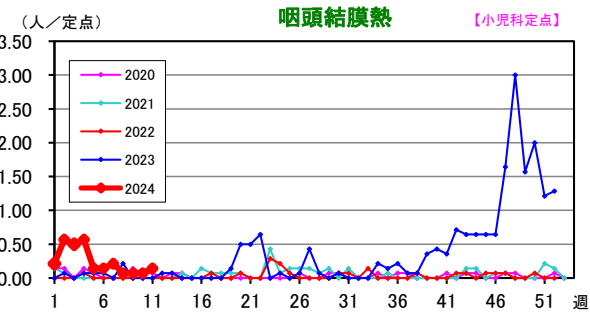
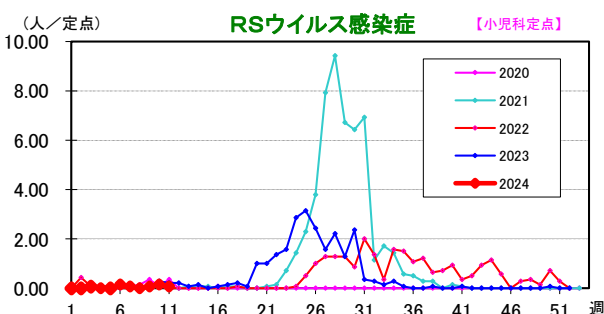
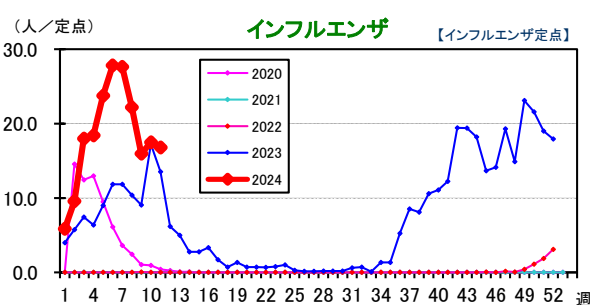
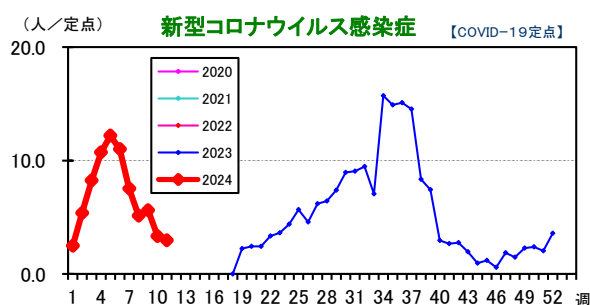
管内定点医療機関からの報告 ~COVID-19定点21医療機関・インフルエンザ定点21医療機関・小児科定点14医療機関・眼科定点2医療機関~

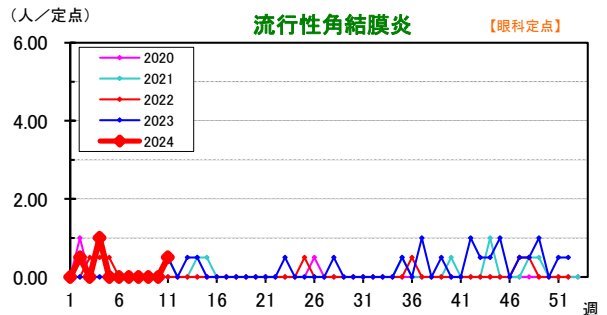
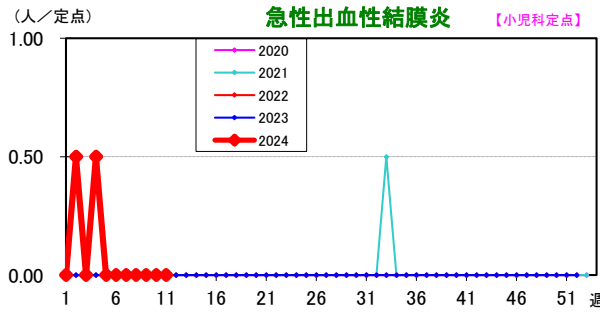
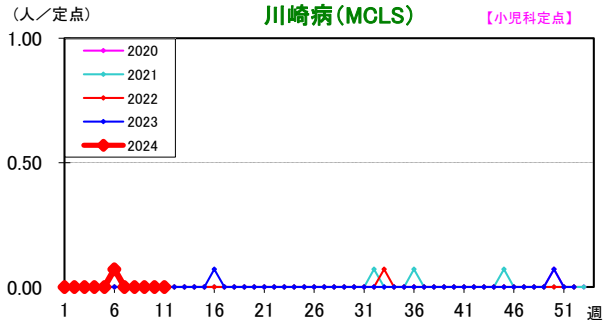
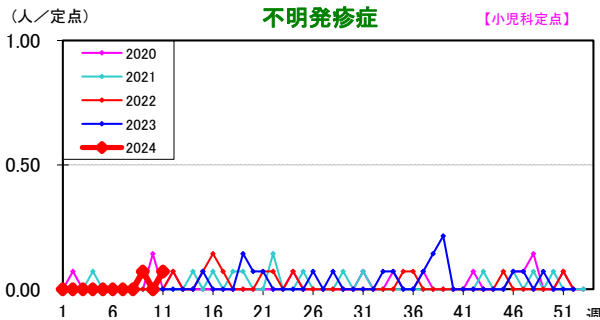
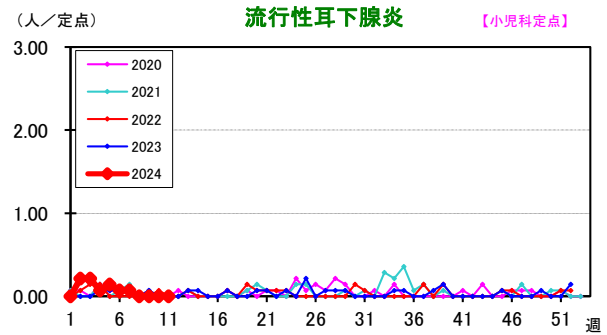
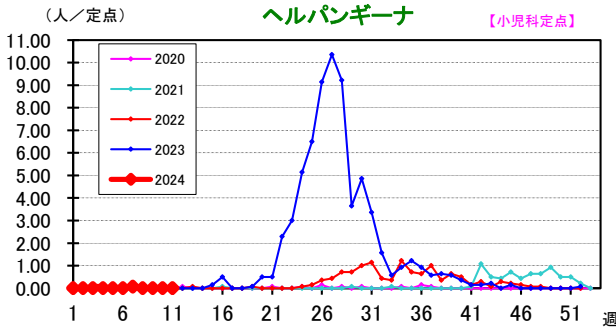
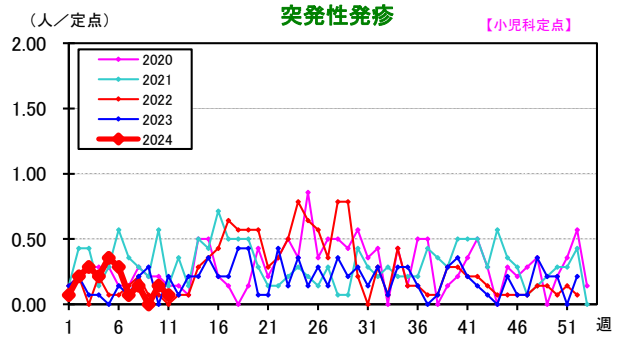
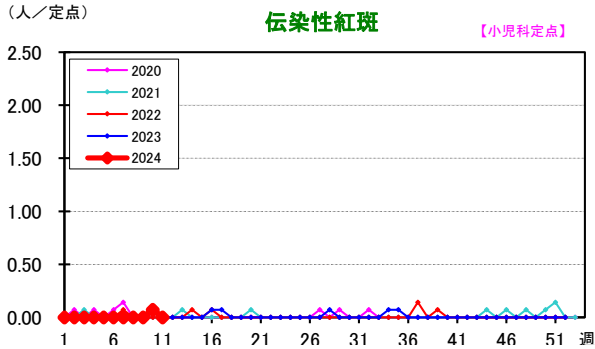
【東京都全体:今週の注目される定点把握対象疾患】

- ・インフルエンザの定点当たり報告数は、14.09で注意報レベルが続いています。
- ・新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の定点当たり報告数は、3.70で先週より減少しています。

【多摩立川保健所管内】

- ・東京都より麻疹患者の発生について報道発表がありました。感染力がきわめて強い感染症で、感染すると約10～12日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れ、2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。多摩立川保健所管内では麻疹の発生報告はありませんが、注意が必要です。詳細は右記URLをご覧ください。<https://www.metro.tokyo.lg.jp/tosei/hodohappyo/press/2024/03/12/07.html>
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は16.81人/定点です。1～3日の潜伏期間の後、38℃以上の発熱、頭痛、咳、関節痛を呈します。
- ・新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は2.95人/定点です。2～5日の潜伏期間の後、発熱、頭痛、咳、咽頭痛を呈します





【都内の感染症発生動向について】 東京都感染症情報センター <https://idsc.tniph.metro.tokyo.lg.jp/>
 【国内の感染症発生動向について】 国立感染症研究所感染症情報センター <http://idsc.nih.go.jp/idwr/pdf-j.html>

* 管内定点医療機関あたり報告数(直近4週間)

疾病	2024								1週からの報告累計数
	8週		9週		10週		11週		
	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	報告数	定点あたり	
新型コロナウイルス	108	5.14	118	5.62	70	3.33	62	2.95	1567
インフルエンザ	466	22.19	335	15.95	367	17.48	353	16.81	4273
RSウイルス感染症	0	0.00	1	0.07	2	0.14	1	0.07	8
咽頭結膜熱	1	0.07	1	0.07	1	0.07	2	0.14	38
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	67	4.79	67	4.79	75	5.36	56	4.00	719
感染性胃腸炎	51	3.64	74	5.29	79	5.64	40	2.86	865
水痘	1	0.07	1	0.07	2	0.14	3	0.21	19
手足口病	1	0.07	0	0.00	0	0.00	2	0.14	10
伝染性紅斑	0	0.00	0	0.00	1	0.07	0	0.00	1
突発性発疹	2	0.14	0	0.00	2	0.14	1	0.07	26
ヘルパンギーナ	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1
流行性耳下腺炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	11
不明発疹症	0	0.00	1	0.07	0	0.00	1	0.07	2
川崎病(MCLS)	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1
急性出血性結膜炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	2
流行性角結膜炎	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	0.5	4